



我が国循環産業の戦略的国際展開による 海外でのCO₂削減支援事業

2019年度予算(案)
253百万円(253百万円)

環境再生・資源循環局
総務課循環型社会推進室

背景・目的

アジア諸国を中心に、**都市人口と廃棄物発生量が急増**し、エネルギー需要が高まるとともに処分場の立地制約や崩落・火災事故等の被害が顕在化している。他方で、大量に発生する**廃棄物はエネルギーを生む重要な資源**であり、廃棄物エネルギーの市場が急速に創出・拡大する今後数年間の事業化を重点的に後押しすることで、我が国の優れた廃棄物エネルギー利用技術をスペックインさせ、適正な技術のデファクト・スタンダード化を図る必要がある。

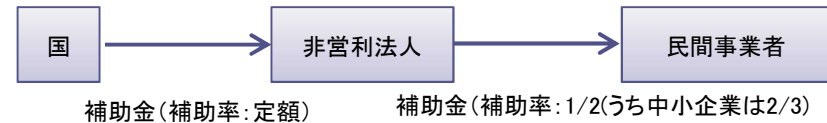
こうした状況を踏まえ、本事業では、技術や経験を有する**我が国の循環産業の国際展開を後押し**することにより、**アジア諸国等でのCO₂の大幅削減と廃棄物処理に貢献**する。(※日本再興戦略やインフラ輸出戦略に記載)

事業概要

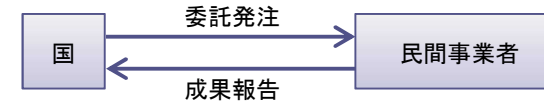
- I. 循環産業国際展開モデルの構築(補助) 203百万円(203百万円)
先進的な廃棄物発電事業の国際展開の実現可能性調査等について、廃棄物分野の二国間協力や自治体間連携、温対法排出抑制等指針、CO₂削減効果等を考慮しつつ、補助を実施。
- II. 循環産業国際展開モデルの拡大支援(委託) 50百万円(50百万円)
新たな廃棄物発電事業の実施に当たり、発電効率や安定性等の質の高さが確実に評価されるよう、発注や契約に関するノウハウを持った支援機関を当該国へ派遣し、優れた廃棄物発電事業の拡大を支援することで、CO₂の更なる削減に貢献。

事業スキーム

I. 循環産業国際展開モデルの構築(補助)



II. 循環産業国際展開モデルの拡大支援(委託)



事業期間: H30年度 ~ 32年度(2020年度)

期待される効果

- 42年度(2030年度)までに6件の事業化等により、約32万tCO₂/年(2030年度時点)削減。
- 国際展開経験が少ない我が国循環産業の国際展開を後押しし、途上国におけるCO₂の排出削減を図るとともに廃棄物問題を改善し、我が国経済に貢献する。

事業イメージ

案件発掘

案件形成

事業化

発注・契約制度構築支援

(H26~28)
循環産業の国際展開に係る
海外でのCO₂削減に向けた実証支援事業

(H29~)我が国循環産業の戦略的国際展開による
海外でのCO₂削減支援事業(FS等)

事業実施
資金調達
政府関係機関
開発金融機関
JCM
等

(H30~)我が国循環産業の戦略的国際展開による
海外でのCO₂削減支援事業(発注・契約制度構築支援)

国際事業展開
モデル確立

モデルを利用した水平展開

廃棄物・リサイクル政策との連携によるパッケージでの支援(他予算も活用)

